

チーム第三中だより

令和5年 10月号 校長 堤 周作



話し合い 支え合い 強くなる

ワールドカップ(W杯)男子バスケットの日本代表を見ましたか?世界ランキング36位の日本が、24位のフィンランド、17位のベネズエラという格上を、第4クォーターでの劇的な大逆転で勝利し、パリオリンピック出場を決めました。これまで世界で勝てず、人々の関心を集められなかった日本男子の暗い歴史を過去のものにしました(以下9/3朝日新聞要約)。

チームの12人は、選手だけのミーティングを開いてから試合に臨む。トム・ホーバスヘッドコーチは、「主将(富樫選手)がやるから、チームの雰囲気、コミュニケーションがよくなる」「試合をするのはあくまでも選手、選手たちで考え、能動的に動くことを望む」。今回は強豪国がそろそろ「死の組」に入り、直前にけが人が相次いでも、気持ちは揺るがない。大会前日、富樫主将は、「このチームで誰ひとり、勝つことが不可能と思っている選手、スタッフはいない。勝つためにこれだけ準備してきたチームはない。結果を出すしかない」。日本チームは小さいから無理、経験が少ないから勝てない、言い訳ならいくらでも挙げることができた。でも、このチームはそこに逃げなかった。ヘッドコーチが繰り返す、「ピリブ(信じる)」を、口先だけの言葉に終わらせなかった。激しい接触でチームメイトが倒れると、すぐさま駆け寄って手を差し伸べ、何度相手にはね返されても、他の11人が支えてくれる。互いへの信頼が行動に表れていた。エースの渡辺選手は、「本当にこのチームが誇らしい、ずっとこのチームでプレーしたい」。明確なビジョンとあきらめない精神を持ったこの日本代表チームが、見えない壁を叩き壊した。

そして三中。残暑の中、4年振りにフルスペックの「教員がグラウンドにいない体育大会」に向けて、体育委員等を中心に生徒自身が考え主体的に動いています。全てが生徒中心なので、三中の生徒は他の中学の生徒より周りの人に気を遣い大変で、周りの理解や協力も不可欠です。でもそれだけ、“やりがい”もあり、やり切った後の感動も大きいことでしょう。この難しくも、素晴らしき伝統を受け継ぐべく、たくさんの三中生が今、役割を果たそうと尽力しています。

夏休みに、25年前にこのような体育大会を始めた先生を招き、当時の思いを聞きました。「学校が荒れを克服し落ち着き始めていたが、生徒の力は今一つ伸びていなかった。そこで、教員が何度も議論を重ね、不安もある中、最後は生徒の潜在力を信じてみようと始めた」。その頃、職業体験や「町ピカ」など、生徒の力が試される取り組みが立て続けに始まりました。

そして今でも、三中教員の生徒への信頼は続いています。生徒のみんなには、男子バスケ日本チームのように自分たちで、『話し合い 支え合い 強くなる』を、仲間とともに実現してほしいと、切に望みます。「**頑張れ!三中生!**」

保護者やご家族の皆様、そんな体育大会へのご声援、よろしくお願い致します。

10月の行事予定

最終下校時間：17:00

日	曜	給食	終業	部活	行事予定
1	日				
2	月	○	15:00頃	×	6限生徒会選挙 会議日
3	火	×	15:35	○	(体育大会予備日) ※給食がないので弁当等を持参
4	水				振替休日(9/30の振替)
5	木	○	15:20	×	専門委員会(前期最終) SC 給食申込開始
6	金	○	15:35	○	(体育大会予備日の予備日)
7	土				
8	日				
9	月				スポーツの日
10	火	○	15:35	○	3年第2回実力テスト(3年のみ 14:10 終業)
11	水	○	15:20	○	
12	木	120	15:35	×	テスト一週間前 教員の私学説明会(3年のみ 12:40 終業) SC 6限1年お薬教室
13	金	○	15:00頃	×	6限生徒集会(前期最終、後期本部認証) 会議日
14	土				
15	日				給食申込〆切
16	月	○	14:35	×	SC 会議日
17	火	○	15:35	×	質問教室
18	水	○	15:35	×	質問教室
19	木	×	11:50	×	中間テスト
20	金	×	11:50	×	中間テスト
21	土				
22	日				
23	月	○	14:10	×	6限校内研究授業 会議日
24	火	○	15:35	○	
25	水	○	15:20	○	班長会議 脊柱側弯検査(2次)
26	木	○	15:35	○	4~6限文化発表会リハーサル SC
27	金	○	15:35	○	文化発表会
28	土				
29	日				小学校運動会
30	月	○	14:35	×	後期時間割開始 会議日
31	火	○	14:20	×	専門委員会(後期開始)



※9/30(土)の体育大会の観覧は、安全確保のため、在籍生徒のご家族とご来賓に限っております。